



旭市

第21号

2011年1月13日

社協だより

編集発行
社会福祉法人
旭市社会福祉協議会
旭市横根3520番地
TEL.0479(57)5577
FAX.0479(57)2836
e-mail: asahi-shakyo
@cpost.plala.or.jp



ふれあいの交流

平成22年10月12日、市内障害者団体の会員66名が参加し、障害者交流事業を開催しました。

あいにくの雨模様でしたが、みんなで楽しく昼食を食べた後、成田ゆめ牧場を見学しました。参加した人たちは、園内にいる色々な動物達とふれあいの時間を過ごしました。

新年のごあいさつ



社会福祉協議会

会長 高野 丈夫

2011年の新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

旭市社会福祉協議会は、市民の皆さん、福祉関係の諸団体の皆さん、そして、旭市の力強いバックアップ等々、多くの皆さんに支えられて、社会福祉協議会の諸活動が進められております。

昨年11月20日には、第6回旭市社会福祉大会を東総文化会館に於いて多くの来賓の皆さんや市民の皆さんにもご参加をいただいで無事に開催いたしました。式典では、今年度顕彰

演じていただきました。

新しい年を迎えて、今日の社会福祉活動を取り巻く情勢は、さらに厳しさを増しており、日本経済は長引く不況と急激な円高に、経済の混迷が続いております。このような情勢は、高齢者や障害者の生活を、そして医療や介護活動に大きな負担を強いるようになってきています。

それだけに、地域福祉を担う社会福祉協議会の諸活動への期待が高まっています。旭市には、16地区に地区社会福祉協議会が設けられており、多くの活動が取り組まれています。昨年から取り組まれてきた「地域福祉フォーラム」の立ち上げは、先行した2地区がスタートし、

次いで、新たな地域でも取り組まれてきています。そして、これらの諸活動の中心的な役割を担っているのが、地区社会福祉協議会役員や多くのボランティア、多くの市民の参加する行動です。これからも、行政や関係

機関との連携をさらに強めながら「健やかでやすらぎのあるまちづくり」に向け、協働して進めて参ります。第6回旭市社会福祉大会に於いて確認された3項目の重点目標を軸として取り組んでいきます。すなわち、①誰もが安心して暮らしていける地域福祉の充実。②市民総参加による、自助・共助のネットワークづくり。③福祉教育やボランティア活動の推進。

これらを推進していくには、行政や多くの市民の皆さんや、関係する多くの諸団体などのご協力があつてこそであります。そのためには、役職員が先頭になつて諸課題に積極的に取り組んでいきます。

本年も皆さまの暖かいご支援とご協力をお願いして、新年のごあいさつといたします。



地域福祉の貢献に晴れの受賞 ―第6回旭市社会福祉大会を開催―

平成22年11月20日、東総文化会館大ホールで、第6回旭市社会福祉大会が開催されました。大会には、市内福祉関係者や市民の方々が参加。地域福祉に貢献された方々へ市長及び社会福祉協議会長から表彰状、感謝状が贈られました。また、市内小中学生の福祉作文入賞者の表彰、最優秀作文の発表、講演が行われました。

受賞された方々は次のとおりです。(敬称略)

市長感謝状

平澤つぎ子



多数の出席者

会長表彰

◇役員功労

秋葉道子／中西 裕／飯島菊枝
長谷川政四郎／伊藤泰三郎／
姥山和行／吉沢喜夫／渡邊主計
／浪川幸作／石毛教子／金田久子
／関川勝子／荒川美代子／
濤川洋子／平野陽一／嶋田二豊／
向後弘子／大木俊保／林 順正
／石毛秀夫／菅谷さく／菅井 税
／古谷彌之介／内藤雅子／
林 雄吉／宮内テル子／岩崎節子
／菅谷ヤス子／多田富子
◇ポランティア功労
下妻スイ／岩佐ふさ／赤谷三子／
大関節子／浪川由利／高木君子
／嶋田美知子／長谷川幸子／
三浦富美子／石橋 清／金谷廣子



主催者あいさつをする高野会長

◇篤志寄付功労

花園千名美／あさひ舞踊会／
旭市文化協会芸能部／旭市商工
会女性部飯岡支部・銚子青色申
告会飯岡地区会女性部／
歌謡旭クラブ／飯岡舞踊会

会長感謝状

◇ポランティア功労

橋村澄子

◇篤志寄付功労

高野トシ子／岩瀬栄太郎／
嶋田 淳／菅谷二郎／旭市美術
協会／合同歌謡会／東総歌謡研
究会／花寿流花寿会／慶癸会／
日華化学株式会社／海上歌謡虹
の会／ハーレーダビッドソンモータ
ーサイクルクラブ ZERO ONE
MC／日蓮宗千葉県東部宗務所
／NPO車椅子レクダンス普及会
千葉東総支部／社団法人「小さ
な親切」運動本部



講演する林家染二先生

永年介護賞

平野節子

社会福祉作文入賞

◇最優秀賞

来栖美依那／石橋梨芽

◇優 秀

阿天坊 咲／野村萌衣／堀川優花
／石橋瑚波／嶋田亮太

◇佳 作

加瀬俊太／蜂谷竜也／門倉宏和
／鈴木歩美／日下夏綺／小池優香
／渥實洗一朗／小沼健太／
小堀祐徳／高木恋璃／林 日菜
／林 美羽／山崎晏奈／館澤 蒼
／西坂さや香／高野留実／
日敷貴志／齊藤あかね



市長から感謝状を受領する平澤つぎ子さん

福祉作文を紹介します

小学生の部

「みんなが笑顔で過ごしていくために」

旭市立中央小学校 第六学年 来栖 美依那 さん

私は、五年生のときに、「お年寄り

とふれあおう」という目的で「すこやかリハビリセンター」へ行きました。

そこで私達は、グループごとにおじいさんやおばあさんと昔の遊びをしました。

おじいさんやおばあさんは、手に力が入らず、カルタやお手玉もいっしょにできませんでしたが、それでも楽しそうに笑ってくれて、劇を見せたとき

もしつかりと見てくれました。

行く前は、楽しんでくれるかとても心配でしたが、みんな楽しそうにしてくれたのでうれしかったです。

でも、日頃からよくわかつているつもりでいたお年寄りの事を、本当はよくわかつていなかったなと思ひ反省もしました。

リハビリセンターでは、車イス体験もしました。車イスに乗っていると、押している人は、始めは気を使ってゆっくり進んでくれていたのに、カーブになると「ぐいっ」とスピードをあげました。スピード感が増すとこわく感じました。

車イスを押したときは、重くてなかなか進まず自分の思い通りに動かなくて、小さな段差をのりこえることがとても難しかったです。

いつも乗っているおじいさんおばあさんも大変だけど、それを押している介護士の人や家族の人でも大変なんだ

なと思いました。

終わりの会の「介護士さんのお話」で、介護士さんは「このリハビリセンターには昔戦争に行っていた人もいます。」と話してくれました。そして、

「私達は、お世話をしているんじゃないやありません。この国のために命をかけて戦ってくださった方々に、感謝の気持ちを込めてお世話をさせてもらってるんです。」と言っていました。

私はその言葉が、どんな体験よりも一番心に残っています。

私は今まで弱い人を助ける事が福祉だと思っていました。でもこの体験を通じて、互いを認め合い、全ての人が助け合い、補い合いながら暮らせるようにする事が本当の福祉だと感じ

中学生の部

「輝いた笑顔の大切さ」

旭市立第二中学校 第二学年 石橋 梨冴 さん

「おはようございます。今日もよろしくお祈りします。」

私が入っていくと、たくさんのお年寄りが、

「おはよう。よく来てくれたね。」

と笑顔で答えてくれます。お年寄りの笑顔が輝いているそこは、かつて母の

ました。

社会ではお年寄りのお世話をするのがイヤな人もいます。でも介護士さんたちは、心から感謝してお世話しています。だからこの場所は、みんなが優しく楽しそうなんだと思いました。

私は、これからもっとこの国が、お互いに親切にし合い、ほほえみ合えるような国になるといいと思います。そのため私は、お年寄りや体の不自由な人の事をもっと知り、それぞれの立場をよく理解し、お互いに気持ちを通じ合わせていきたいと思っています。弱いだけかのためではなく、全ての人が楽しく笑顔で過ごしていくために……。

職場だった、デイサービスを行っている介護施設です。そこには、たくさんのお年寄りがいました。元気な方はもちろん、病気で手足がない方や、言葉がはつきり話せない方・車いすの方など、さまざまな方達が一緒に半日以上を楽しく過ごしています。私は、少



作文発表する来栖美依那さん



作文発表する石橋梨苺さん

してもお年寄りのために働きたい
 と思ひ、休みの日は、よくそこにボラ
 ンティアとして行かせてもらつていま
 した。

まず、朝行くと、まだお年寄りが
 来ていらつしやらない時でも、トイレ
 やお風呂などを、お年寄りに気持
 ちよく使つていただくために、隅か
 ら隅まで掃除をします。それが終
 わると、介護士の方が、お年寄りを
 一人ずつ専用の車で家まで迎えに行
 きます。私はその間、お茶出しの準
 備をしたりおしほりをしまつたり、
 たくさんの仕事をやります。

「おはようございます。」

お年寄りが入つて来られると、介
 護士の方に続いて私も、笑顔で元氣
 で大きなあいさつをします。そうす
 ると、

「おはよう。来てくれたんだね。」

と、私に笑顔を見せながら答えてく
 れます。それを見ると私は、もつとそ
 の笑顔が見たくなり、次に来るお年
 寄りにも、その次の方にも元氣よく
 あいさつをします。耳の遠い方には、
 相手の目を見て、耳元に近づきあいさ
 つをします。そうすると、どんな方でも
 必ず輝いた笑顔を見せてくれます。

この時、改めて私は、笑顔やあいさつの
 大切さを感じる事ができます。当
 たり前の事を普通にやっているだけで、
 こんな貴重な思いをすることができ、
 私は、とても幸せなんだなと思ひます。
 この思いは、ずっと大切にし、将来に
 活かしたいといつも心に決めていま
 す。

次に、私は、お年寄りにお茶を出
 します。この時にも私は、笑顔で渡し
 ます。そうすると、お年寄りがみんな、
 輝いた笑顔でおじぎをしてくれます。
 その仕事が終わわり、私が歩いていると、
 「オセロをやるっ！」

と声をかけてくれます。オセロを誘つ
 て下さる方はとても強くて、いつも私
 は負けてばかりでした。しかし、その
 誘つて下さる方は、優しく丁寧にコツ
 を教えてくれ、まるで私のおじいちゃん
 みたいでした。私はコツを覚え、早
 速やってみました。私は勝つことができ
 ました。その時は、とてもうれしく
 て、抱きつきそうになつてしまいまし
 た。



最優秀賞・優秀賞受賞の中学生

昼食の前になると、お年寄りがお
 手洗いにいきます。その時私は、お年
 寄りの手をひいて歩くのを手伝いま
 す。私は、お年寄りが転ばないように気を
 つけて、手をひくように努力します。
 手をつなぐと、とても優しく、温かい
 大きな手が、私の手を包んでくれます。
 自然に私の心が温かくなり、笑顔に
 なります。お年寄りの顔を見ると、と
 ても笑顔が輝いています。私は、その
 時にもまた、笑顔の大切さや温かさ
 を感じる事ができたのです。

そのあと、昼食では、お年寄り一人一
 人に合ったご飯が作られており、私は、
 名前を間違えないように笑顔で持つ
 て行く事に気をつけながら、たくさ

んの方のお食事を運ばせていただきま
 した。そうすると、お年寄りは、みん
 な笑つておいしそうに食べてくれます。
 昼食が終わると、あつという間にお
 年寄りが帰られる時間になります。
 手をひきながら玄関に向かうと、当
 分会えない寂しさがこみ上げ、涙が
 出そうになります。たった、半日一緒
 にいるだけで、いろいろな思い出がで
 き、こんなうれしい貴重な思いができた
 ことを、とてもうれしく思ひました。

最後に、このボランティアをとおし
 て、私は笑顔の大切さを感じるこ
 とができました。介護士の方が働いて
 いる姿に、私はあこがれています。お年
 寄りと話しているのを見ると、とても
 うらやましく思ひます。お年寄りと
 介護士の方が心を通じ合わせている
 からこそ、笑顔がたくさん輝いている
 のだと思ひます。私は、これからもボ
 ランティア活動などに積極的に参加
 していこうと考えています。貴重な体
 験で学んだことを、中学校生活や将
 来に活かしていきたいです。そして、
 お年寄りに感謝の気持ちを忘れず、
 生活していきたいと思ひます。



社会福祉協議会賛助会員

(平成22年10月下旬～12月下旬受付分)

林 雄吉 様	松井 幹司 様
加瀬 政秀 様	林 宏 様
遠藤 冽志 様	林 秀次郎 様
高品 茂 様	伊藤 高雄 様
林 清彦 様	加瀬 誠 様
石橋 行男 様	菅谷 喜作 様
伊藤 功 様	渡辺 喜八郎 様
林 一二 様	鈴木 とく子 様

訪問介護員募集

職種／訪問介護員(登録ヘルパー)

募集人員／若干名

応募資格／普通運転免許

ヘルパー2級以上

年齢55歳くらいまで

身分／パート

勤務場所／本所(旭市横根3520番地)

提出書類／履歴書

その他／待遇等の問い合わせ、相談、申し込みは、

社会福祉協議会本所在宅福祉係



(57-5577)まで

ご寄付ありがとうございました

12月下旬までに次の方々から旭市社会福祉協議会へご寄付をいただきました。心温まる浄財は、社会福祉事業へ有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

恵心会様	慶癸会様	かあちゃん市組合様
嶋田淳様	歌謡旭クラブ様	日華化学株式会社様
旭市商工会女性部旭支部様	飯岡舞踊会様	荒井輝男様
宮カラオケ友の会様	明治安田生命旭営業所様	海上マッシュルーム組合様
旭民謡会様	旭市商工会女性部飯岡支部様	あさひ舞踊会様
つくしの会様	銚子青色申告会飯岡地区会女性部様	椿歌謡教室様
秀花歌謡教室様	アメリカンフラワー講座様	高野トシ子様
菅谷一郎様	ダンスサークルあさひ様	旭市母子寡婦福祉会売店様
カラオケ愛好一心会様	海上歌謡虹の会様	

心配ごと相談所

旭市社会福祉協議会では本所・支所で家庭内の心配ごとなどの相談を受け付けています。相談は無料です。

場所	期日 (当日が祝日の場合は翌日)	時間
飯岡本所 ☎ 57-5577	毎月第1水曜日	午前10時～ 午後3時
旭支所 ☎ 64-2570	毎月第2水曜日	
海上支所 ☎ 55-5517	毎月第3水曜日	
干潟支所 ☎ 68-1079	毎月第4水曜日	